

- 城北中学校PTAバザー／城北中学校PTA
- 敬老会
- 城北中ミニ集会／育成会×城北中学校PTA

地域交流 子どもの成長

支える

城北中学校PTAバザー

by 城北中学校PTA

出品者⇒購入者⇒生徒 みんなが嬉しい活動です!!

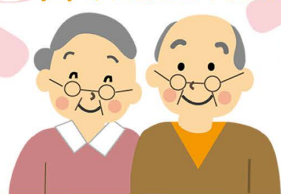
城北PTAでは9月にバザーを実施し、その収益金で生徒に必要な学校備品等を購入しています。毎回地域の多くの方に出品・購入をして頂いています。今後ご協力お願い致します。



敬老会

by 地区自治会協議会・自治会・小田原市

77歳以上の方
1,580名 (平成30年度 桜井地区)



9月15日～21日を敬老週間として、この間に自治会協議会や各自治会単位で敬老会の行事を行います。小田原市高齢介護課から、委託金、祝金、祝品の提供を受けて、高齢者表彰や長寿夫婦祝い表彰の他、幼稚園児演技や中学校吹奏楽部の参加等、各団体ごとに行事の企画運営を行っています。

まなぶ

地域交流 子どもの成長

城北中ミニ集会

by 育成会 × 城北中PTA

平成30年度 テーマ

「子どもを見守る日々の中で」-トラブルから我が子を守る-

● 時期 ▶ 9月上旬 ● 場所 ▶ 城北中学校 ● 対象 ▶ 生徒・保護者 ● 主催 ▶ 育成会・城北中PTA

桜井小 「私にもわかる情報の危険」

● 時期 ▶ 7月5日 ● 場所 ▶ 桜井小学校 ● 対象 ▶ 5・6年生
● 主催 ▶ 育成会・桜井小PTA

報徳小 「児童が利用するインターネットの本当の危険」

● 時期 ▶ 11月1日 ● 場所 ▶ 報徳小学校 ● 対象 ▶ 保護者
● 主催 ▶ 育成会・報徳小PTA

学校・保護者と連携した活動を平成30年度から始めました。

小学校では、児童に対するネットの危険性を伝える活動を行いました。



昔

を知る

9月1日は『210日』

地域の歴史に学び、今を考える。

子供にとっては、いつから210日なのか知らぬまま、9月1日を単に「210日」といった。8月下旬から9月上旬にかけて、毎年平均2回か3回の暴風雨が襲来した。

嵐のたびに酒匂川が増水し、当時は堤防の防水施設も貧弱であったので堤防決壊の危険になることはしばしばで、半鐘が鳴り集落総動員で危険箇所の決壊防止にあたるのである。

私が6つの時（明治43年）今の報徳橋の南100メートルの堤防が決壊して集落が水びたしになり、東側13軒が流失した時のおそろしかった光景が今もなお、まぶたにこびりついて忘れられない。

酒匂川の「霞堤」

頑丈な高い堤防を築く近代の治水と違って、自然を上手く利用した優れた堤防。武田信玄が考案したことから「信玄堤」ともいわれています。

「霞堤」ってなに？

洪水で川の水が増えた時、堤防の外側に水が流れていくように作った二重の堤防のことだよ。

堤防の外側に!?

そうだよ。二重になった堤防の間にある田んぼでたくさん水が蓄えられるんだ。

その水はどうなるの!?

酒匂川の水が少なくなると自然に川に戻っていくんだ。

へえ～。すごいなあ

今も城北工業高校（報徳橋）の上流に「坂口堤」が残ってるから今度一緒に行ってみよう!!

うん!

十五夜

旧暦八月十五日の満月に、十五夜を祭る行事が行われた。

縁側の戸障子を開け放して、そこに「ちやぶだい」（4脚の低い食卓）を置き、ススキの穂五本を一升瓶に差し、お燈明、お神酒のほか大きな月見団子十五個、サツマ芋、里芋、枝豆、豆腐などを供える。あとでこれを食べると病気になるというわらわら。

団子泥棒の犯人は…

この夜は子供たちが団子突きと称して、棒の先に鉄針をつけて、各戸の縁側に飾ってある団子をつついて盗む風習があった。供物を盗まれると縁起がよいとされていたので、この団子泥棒が堂々とやれた子供時代のスリルが、今でも思い出されてなつかしい。

（明治時代の思い出）